

一般社団法人 滋賀県障害者スポーツ協会令和5年度事業報告

令和5年度の全国大会は、鹿児島県において「特別全国障害者スポーツ大会 燃ゆる感動かごしま大会」が開催され、滋賀県から個人競技7競技に選手29人、スタッフ36人の計65人の選手団で出場し、各選手が力一杯、その実力を発揮しました。

また、県大会をはじめとする当協会の主催事業は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、すべての事業を予定どおりに開催することができました。

2025年「わた SHIGA 輝く障スポ」に向けた取組では、個人競技・団体競技を合わせて300人以上の滋賀大会強化指定選手を指定し、強化活動に取り組みました。

協会の法人運営については、新たな会長を迎え、一層の障害者スポーツ振興に向け努力しています。

【一般会計】

1 社員総会、理事会等の開催

(1) 社員総会

日 程	主な審議事項等
令和5年5月31日（水） ※書面開催	(1) 理事の選任（案）について
令和5年6月15日（木）	(1) 令和4年度事業報告（案）について (2) 令和4年度決算（案）について (3) 理事の選任（案）について

(2) 理事会

日 程	主な審議事項等
第1回 令和5年6月15日（木）	[審議事項] (1) 令和5年度定時総会に付すべき事項について ① 令和4年度事業報告（案）について ② 令和4年度決算（案）について ③ 理事の選任（案）について [協議事項] (1) 令和6年度滋賀県予算編成に向けた要望（案）について [報告事項] (1) 代表理事および業務執行理事の職務執行状況について
第2回 令和5年6月15日（木）	[審議事項] (1) 会長（代表理事）、副会長、専務理事（業務執行理事）の選任（案）について (2) 顧問の選任について（臨時提案）

第3回 令和6年3月24日（日）	[審議事項] (1) 令和5年度補正予算（案）について (2) 令和6年度事業計画（案）について (3) 令和6年度当初予算（案）について (4) 令和6年度一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会 会長表彰の被表彰者の決定について [報告事項] (1) 代表理事および業務執行理事の職務執行状況について [その他] 鹿児島県調査報告
------------------	--

(3) 運営会議

日 程	主な審議事項等
第1回 令和5年6月6日（火）	(1) 6月15日の理事会の予定案件について ① 令和4年度事業報告（案）および決算（案）について ② 役員改選（案）について（任期満了） ③ 滋賀県への要望について ④ 代表理事および業務執行理事の職務執行状況について ⑤ 会長・副会長・専務理事の選任（案）について (2) その他 強化費の配分状況について
第2回 令和5年6月15日（木）	会長・副会長・専務理事の選任（案）について
第3回 令和6年2月9日（金）	(1) 3月24日の理事会の予定案件について ① 令和5年度補正予算（案）について ② 令和6年度事業計画（案）および当初予算（案）について ③ 代表理事および業務執行理事の職務執行状況について

(4) 強化委員会

日 程	主な審議事項等
第1回 令和5年8月30日(水) ※強化委員会・専門部長会	(1) わたSHIGA輝く障スポ(第24回全国障害者スポーツ大会)個人競技参加意向調査(第1次)について (2) わたSHIGA輝く障スポ(第24回全国障害者スポーツ大会)大会帯同スタッフの確保について (3) 「滋賀県における全国障害者スポーツ大会候補・育成・出場選手の選考基準」の見直しについて (4) その他
第2回 令和5年12月16日(土) ※強化委員会・専門部長会	(1) 第23回全国障害者スポーツ大会候補選手・滋賀大会強化指定選手の内定について (2) 令和6年度の競技別練習会について (3) 令和5年度の強化費について (4) 第61回滋賀県障害者スポーツ大会の実績について (5) 第62回滋賀県障害者スポーツ大会について (6) 滋賀大会リハーサル大会(第63回滋賀県障害者スポーツ大会)について (7) その他
第3回 令和6年3月24日(日)	(1) 第23回全国障害者スポーツ大会(佐賀大会)および同大会近畿ブロック予選会出場選手の決定について (2) 佐賀大会の滋賀県選手団について (3) 滋賀大会の滋賀県選手団について (4) その他

(5) 専門委員会

日 程	主な審議事項等
第1回 令和5年4月15日(土) ※総会	1 確認事項 (1) 専門委員会規程について (2) 令和5年度の大会日程および専門委員会の予定について 2 委員長・副委員長の指名について 3 令和5年度の強化費について 4 特別全国障害者スポーツ大会近畿ブロック予選会出場選手について 5 各専門部長・副部長の互選および強化体制について
第2回 令和5年8月30日(水) ※部長会・強化委員会	(1) わたSHIGA輝く障スポ(第24回全国障害者スポーツ大会)個人競技参加意向調査(第1次)について

	(2) わたSHIGA輝く障スポ（第24回全国障害者スポーツ大会）大会帯同スタッフの確保について (3) 「滋賀県における全国障害者スポーツ大会候補・育成・出場選手の選考基準」の見直しについて (4) その他
第3回 令和5年12月16日（土） ※部長会・強化委員会	(1) 第23回全国障害者スポーツ大会候補選手・滋賀大会強化指定選手の内定について (2) 令和6年度の競技別練習会について (3) 令和5年度の強化費について (4) 第61回滋賀県障害者スポーツ大会の実績について (5) 第62回滋賀県障害者スポーツ大会について (6) 滋賀大会リハーサル大会（第63回滋賀県障害者スポーツ大会）について (7) その他
第4回 令和6年3月24日（日） ※部長会	(1) 第23回全国障害者スポーツ大会（佐賀大会）出場選手・役員および同近畿予選ブロック予選会の出場選手について (2) 令和6年度の強化費について ① 滋賀県競技力向上対策本部より ② 一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会より（強化費①②） (3) 第24回全国障害者スポーツ大会（滋賀大会）の選手選考および滋賀県選手団役員について (4) その他

(6) 表彰選考委員会

日 程	主な審議事項等
第1回 令和6年2月9日（金）	(1) 令和6年度会長表彰に係る被表彰候補者の選考について

2 第61回滋賀県障害者スポーツ大会の開催

県大会については、可能な範囲で「わたSHIGA輝く障スポ」の競技会場を使用して大会を開催しました。

全国大会選考会では、多くの競技で参加者が増加し、昨年度に比べ1割以上増加しました。

競技名	スポーツフェスタ		全国大会選考会	
	日程・場所	参加申込者数	日程・場所	参加申込者数
卓球	8月5日（土） 野洲市総合体育館	43人 (R4 46人)	11月19日（日） YMITアリーナ	109人 (R4 101人)

陸上	6月10日(土) 平和堂 HAT0 スタジアム	36人 (49人)	9月16日(土) 平和堂 HAT0 スタジアム	137人 (110人)
フライング ディスク	7月1日(土) 長浜バイオ大学ドーム	65人 (56人)	9月30日(土) 水口スポーツの森	64人 (71人)
ボッチャ	7月22日(土) YMI Tアリーナ	59人 (59人)	9月2日(土) 甲賀市水口体育館	19人 (14人)
水泳			10月15日(日) 県立障害者福祉センター	41人 (35人)
アーチェリー			10月15日(日) 県立障害者福祉センター	12人 (12人)
ボウリング			10月7日(土) 栗東ボウリングジム	42人 (34人)
バスケット ボール			11月12日(日) 守山市民体育館	98人 (87人)
バレーボール			11月11日(土) 県立障害者福祉センター	20人 (試合なし)
サッカー			11月12日(日) 野洲川歴史公園サッカー場	35人 (34人)
ソフトボール			11月12日(日) 守山市民運動公園	105人 (106人)
合 計		203人 (210人)		682人 (604人)
				885人 (814人)

3 全国大会出場選手強化練習会等の開催

(1) 個人競技

特別全国大会出場選手・滋賀大会強化指定選手合同記録会（練習会）

日程等	会場等
第1回／令和5年4月29日(土)、30日(日)	平和堂 HAT0 スタジアムほか
第2回／令和5年5月27日(土)、28日(日) ※合宿	平和堂 HAT0 スタジアムほか

第23回全国大会出場選手・滋賀大会強化指定選手合同記録会（練習会）、選手選考記録会

日程等	会場等
第1回／令和6年1月13日(土)、20日(土)、21日(日)	皇子山陸上競技場ほか
第2回／令和6年2月10日(土)、11日(日)、17日(土)、18日(日)	皇子山陸上競技場ほか
第3回／令和6年3月9日(土)、16日(土)	皇子山陸上競技場ほか

(2) 団体競技

全国大会への出場を目指す団体競技は、各チームが独自に開催する練習会・交流試合等に対し補助を行い、競技力の強化を図りました（通年実施）。

- ・身体障害者：車椅子バスケットボール、グランドソフトボール
- ・聴覚障害者：男子バレーボール、女子バレーボール
- ・知的障害者：サッカー、ソフトボール、フットソフトボール、男子バスケットボール、女子バスケットボール、男子バレーボール、女子バレーボール
- ・精神障害者：バレーボール

4 近畿予選会の開催

令和5年度は、滋賀県での開催はありませんでした。

5 特別全国障害者スポーツ大会への選手団派遣

特別全国障害者スポーツ大会 燃ゆる感動かごしま大会は、令和5年10月28日から30日までの3日間開催され、滋賀県チームは、個人競技7競技に29人の選手が出場しました。

大会では、素晴らしい天候に恵まれ、鹿児島県の皆さんの暖かい歓迎の中、各選手が素晴らしいパフォーマンスを発揮しました。

(1) 国スポ・障スポ滋賀県選手団結団壮行式

9月21日（木）にびわ湖ホールにおいて、特別国民体育大会・特別全国障害者スポーツ大会の滋賀県選手団結団壮行式が実施されました。

(2) 日程説明会

10月21日（土） 県立障害者福祉センター

(3) 選手団派遣

10月28日～10月30日 燃ゆる感動かごしま大会（特別全国障害者スポーツ大会）

選手団 選手29人、役員36人 合計65人

成績 個人競技 金 22個、銀 10個、銅 4個

6 スペシャルスポーツの広場の開催

障害者が身近なところで気軽にスポーツに親しめる機会づくりのため、県下一円5地域、6会場でスペシャルスポーツの広場事業を実施しました。

各会場とも大盛況で、参加者・スタッフとも昨年度を大幅に上回る結果となりました。

- ・対象者：県内在住の障害者およびその付添人等
- ・メニュー：フライングディスク、ボッチャ、卓球・卓球バレー、レクリエーションスポーツ等

地 域	会 場	実施日	参加人数		
			参加者	スタッフ	合計
湖南地域	栗東市民体育館	1月13日	75人	64人	139人
		2月3日	98人	48人	146人
		3月23日	61人	39人	100人

東近江地域	布引体育館	6月3日	157人	67人	224人
	能登川アリーナ	3月2日	119人	44人	163人
湖東地域	プロシードアリーナ HIKONE	7月8日	83人	53人	136人
		12月2日	97人	60人	157人
湖北地域	長浜伊香ツイーナアリーナ	6月17日	55人	33人	88人
		8月26日	67人	50人	117人
高島地域	安曇川総合体育館	5月20日	20人	40人	60人
		6月24日	42人	35人	77人
		11月11日	37人	44人	81人
合 計			911人 (R4 628人)	577人 (R4 425人)	1,488人 (R4 1,053人)

7 障害者スポーツコーディネーター設置事業

障害者スポーツコーディネーターが、障害者福祉施設、市町障害福祉課、障害者支援機関等を訪問し、障害者のスポーツに関するニーズの把握や協会事業の情報提供を行い、障害者スポーツのすそ野拡大や県大会への参加者誘引、「2025 わたSHIGA輝く障スポ」に向けた機運醸成等を図りました。

(コーディネーター訪問等活動状況 年間延べ35回訪問)

訪 問 先 等 (含む WEB 訪問等)	
障害者福祉施設	22か所
市町障害福祉課	8か所
働き・暮らし応援センター	3か所
長浜米原しょうがい者自立支援協議会	2回

8 顕彰事業

(1) 令和5年度一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会会長表彰

令和5年9月16日(土) 平和堂HATOスタジアムにおいて表彰の授与を行いました。

功 勞 賞 藤川 進氏(大津市)、成田初美氏(長浜市)、脇 眞澄氏(東近江市)

優秀指導者賞 植主未佳(大津市)、小杉秀行氏(東近江市)、福嶋孝基氏(甲賀市)

パラリンピック等特別賞 内海 優氏(大津市)

(2) 令和6年度一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会会長表彰の選考

令和6年2月9日(金)に表彰選考委員会を開催し、令和6年度の被表彰候補者の選考を行いました。

9 交流大会の開催

障害の有無に関わらず、ボウリング競技を通じ、交流を深めることで障害理解を図り、共生社会の実現を促進することを目的に、交流大会を開催しました。

日程	場所	申込者数
令和5年8月17日	ラピュタボウル（彦根市）	46人
令和5年12月9日	ラウンドワン（大津市）	41人

10 障害者スポーツ啓発事業

- (1) 特別支援学校やパラスポーツパートナーの依頼に応じ、競技用具、展示用写真パネル、障害者スポーツ啓発CD・図書、ルールブック等の貸し出しを行いました。
- (2) 会員募集チラシを作製し、会員を募集するとともに、協会のPRに努めました。
- (3) 協会ホームページについてスマートフォン対応のための改修を実施するとともに、フェイスブックと合わせて、様々な情報の発信に努め、協会および協会事業のPRを行いました。

ホームページの閲覧数 令和5年4月～令和6年3月 9,928回（対前年度 1,947回増）（通算 83,527回）

11 賛助会費の受入

協会の自主財源として、協会の趣旨、事業に賛同する民間企業等に働きかけを行い、賛助会員を募集しました。令和5年度は会員数が53件増加し、会費額は352,000円増加しました。県内の障害者スポーツを取り巻く環境の盛り上げに向け、引き続き、新規会員の募集に努めます。なお、会員企業等から収めていただいた会費について、法人運営のほか、国際大会に出場された選手の祝金交付等に活用しました。

令和5年度 賛助会員数 企業・団体 338団体、個人 19人 合計 357団体・個人
賛助会費額 2,154,000円

12 国際大会祝金

国際大会に出場した障害者アスリートに対し、祝金を交付しました。

令和5年度 交付人数 延べ14人

13 各種助成金等の受入

- (1) サントリー チャレンジド・スポーツ アスリート奨励金

令和4年度から新たに開始され、2期目を迎えた「サントリー チャレンジド・スポーツ アスリート奨励金（サントリーホールディングス㈱、公益財団法人日本フィランソロピー協会が実施）」について滋賀県からの候補者を選考するため選考委員会を開催し、選考の結果、陸上競技の小関麟さんを候補者として推薦し、小関さんが奨励金の交付を受けられました。

14 滋賀県に対する要望活動

滋賀県の令和6年度予算編成および一層の障害者スポーツの振興に向け、滋賀県に対する要望を取りまとめ、10月23日に大杉住子滋賀県副知事に対し、要望活動を行いました。

15 会報等の発行

会報 第117号 令和5年12月発行 発行部数 2,800部

第118号 令和6年3月発行 発行部数 2,800部

16 諸会議等への出席

滋賀県や各市、関係団体が主催する諸会議に出席し、障害者スポーツ振興の立場から発言するとともに、情報提供および情報収集を行いました（一部書面会議有）。

○国スポ・障スポ開催準備・実行委員会

○同 各専門委員会（総務企画、広報・県民運動、競技運営、全国障害者スポーツ大会、宿泊・衛生、輸送・交通、式典・会場）、募金・協賛特別委員会

○競技力向上対策本部、同 競技力向上対策委員会、障害者スポーツ専門委員会

○障害者スポーツ推進事業実行委員会

○滋賀県スポーツ推進審議会

○（公財）滋賀県スポーツ協会理事会

○滋賀県立障害者福祉センター運営協議会

○滋賀県障害者社会参加推進協議会

○びわ湖マラソン準備・運営委員会

○滋賀スポーツボランティア協議会

○（公財）滋賀レイクスターズ理事会

○県民総スポーツの祭典実行委員会総務企画小委員会

○地域リハビリ中核人材による地域における障害者スポーツ連絡調整会議

【スポーツ振興基金特別会計】

1 障害者スポーツアドバイザー設置事業

障害者スポーツアドバイザー2人を設置し、スペシャルスポーツ広場の企画・運営を行ったほか、特別支援学校（学級）等を訪問。選手発掘に向けた情報提供、相談対応を行いました。

2 生涯スポーツ振興事業

(1) 障害者スポーツクラブ補助事業

① クラブ活動補助

協会にクラブ会員として登録した11クラブに対し、補助金を交付し、活動を支援しました。

（競技クラブ）

○滋賀友泳会

- 滋賀県チャレンジドアスリートクラブ（陸上競技）
- 滋賀県障がい者卓球連盟
- 滋賀県障がい者ボウリング連盟
- 滋賀県ボッチャ合同クラブ
- L A K E S H I G A バスケットボールクラブ（車椅子バスケットボール競技）
- トップシャトル滋賀（バドミントン）
- 滋賀県ウエルネススポーツ吹矢協会障害者サポート部
（市町クラブ）
- 大津市障害者スポーツ協会
- 守山市障害者スポーツ協会（ユニスポもりやま）
- 東近江身体障害者厚生会スポーツクラブ

② 強化指定クラブ補助

2025 年全国障害者スポーツ大会に向け、選手の発掘・育成に取り組んだクラブに対し、経費の一部を補助しました。

対象 1 クラブ 1 人

③ 競技クラブ設立に係る補助

令和 5 年度は実績なし

(2) 地区別身体・知的障害者スポーツ大会祝金の交付

- 地区別スポーツ大会 令和 5 年度は実績なし
- 近畿・全国規模大会 令和 5 年度は実績なし

3 競技スポーツ振興事業

(1) 競技別チャレンジスポーツ教室の開催

「2025 わた S H I G A 輝く障スポ」に向け、ジュニア層や中途障害者の選手発掘・育成を図るとともに、指導者の資質向上を図りました。

競技名	開催場所	開催日程／参加者数						
		日程	人数	日程	人数	日程	人数	合計
水泳	能登川プール	6/18	3 人	9/17	3 人	10/ 8	2 人	8 人
卓球	におの浜ふれあいスポーツセンター	5/ 6	2 人	6/18	5 人			7 人
ボウリング	ラピュタボウル彦根	6/10	1 人	7/22	2 人	9/ 9	5 人	8 人

(2) 選手発掘・すそ野拡大のための学校訪問等

特別支援学級の在籍者数が多い学校を中心に訪問し、2025 滋賀大会に向けた選手発掘や障害者スポーツのすそ野拡大を目的とした情報提供、事業の P R を実施しました。また、高体連、中体連、特別支援学校交流大会等を訪問し、県大会・全国大会に参加する選手の発掘について支援を依頼しました。

また、61 校に対し電話によりフォローアップを実施するとともに、放課後等デイサービス事業所等にも働きかけを行いました。

校種	訪問校		訪問による各種事業参加実績等
	R 5 年度	R 4 年度	
小学校	12校	20校	学校訪問をきっかけに、チャレンジ教室4人、スペシャルスポーツの広場14人、県大会6人の児童生徒が協会行事に参加しました。
中学校	9校	15校	
特別支援学校	6校	4校	
合計	27校	39校	

(3) 大会遠征費補助

申請のあった4クラブ、1個人に対し、アスリート遠征費補助を実施し、経費の一部を補助しました。

(4) 指導者の大会視察および研修会等参加にかかる補助

1件

4 パラスポーツ指導者養成事業

公益財団法人日本パラスポーツ協会公認の初級指導員養成講習会を開催し、36の方が修了されました。

【事業報告の附属明細書】

令和5年度事業報告には、一般社団法人および一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書は、事業報告を補足する重要な事項が存在しないので作成していません。